



50000-XMJ-K0S0

Accord HYBRID SPORTS SUSPENSION

取 付 ・ 取 扱 説 明 書

この度は、無限製品をお買い上げ頂きありがとうございます。
以下の注意点を正しくご理解の上、お取り付け下さいますようお願い申し上げます。
取り付け後は、本書を必ずお客様にお渡し下さい。

⚠使用上の注意

1. サスペンションの装着は、ホンダディーラーもしくは専門の整備工場等（認証工場）で行ってください。

※サスペンションの取り外しに際してブレーキ関係の部品を外す場合、分解整備の対象となるため、認証工場にて交換作業をしてください。

※本書の作業内容は、自動車整備士及び整備についてある程度の知識を持った方を対象としています。経験のない方のみでの組み付け作業は、ケガや事故または走行中の車両トラブル等をまねく恐れがあり、大変危険ですので、絶対に行わないでください。

2. 本製品の装着により車高が下がりますので（約15mm）、縁石、駐車場の車両止めおよび段差や凹凸路面の通過時は、接地しないよう十分ご注意ください。

3. 本製品は、ホンダ アコード HYBRID（DAA-CR6）への装着を目的として、保安基準に適合する仕様で開発された商品です。適合車種に正しく装着された場合は、改造申請は不要ですので装着したまま車検を受けられます。

4. ヘッドライトオートレベリングシステムについて

本製品適合車種には、車両の姿勢変化に応じて自動的にヘッドライトの光軸を最適化するオートレベリング機構が装備されています。本製品の取付けにより設定車高が下がる為、専用機材のあるホンダディーラーでヘッドライトの初期位置学習を行ってください（本田技研工業㈱発行 Accord HYBRID サービスマニュアル 参照）。この作業を行わないとヘッドライトの照射範囲が変わり夜間走行時の視界が十分確保できない場合があります。

5. ACC・CMBS・LKAS装着車について

本製品取付けにより車高が下がる為、上記装備装着車については専用機材のあるホンダディーラーでミリ波レーダおよびLKASカメラの調整（エイミング）を行って下さい（本田技研工業㈱発行 Accord HYBRID サービスマニュアル 参照）。

※なお、本製品取付け後に行った調整（エイミング）は、システム全機能の作動を保証するものではありません。予めご了承下さい。

6. 本製品の加工や分解、組み付け不良、誤使用による不具合・事故等については、弊社は一切責任を負いませんのでご了承下さい。

7. 経年変化等により、サスペンションの機能を十分果たさないと判断した場合は、販売店に相談し、新品に交換する等して下さい。

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11

株式会社 M-T-E-C 商品事業部 営業1課

Tel. 048-462-3131/Fax. 048-462-3121【営業時間 10:00～17:00（土日・祝日除く）】

【仕様表】

※車高は約 15mm 下がります。車両の装備、仕様により若干変わることがあります。

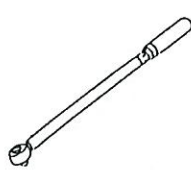
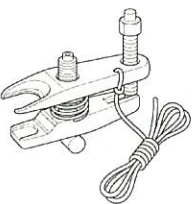
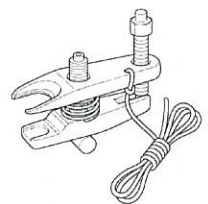
	減衰力 (STD 比) 0.3m/s 時 ; 伸び側 / 圧縮側	スプリングレート N/mm	適応車種 [型式]
フロント	101% / 131%	K=33.5 (K=32.0)	ホンダ アコード ハイブリッド [DAA-CR6]
リヤ	105% / 136%	K=42.5 (K=40.0)	

↑ () 内はセダン スタANDARD値

【部品表】

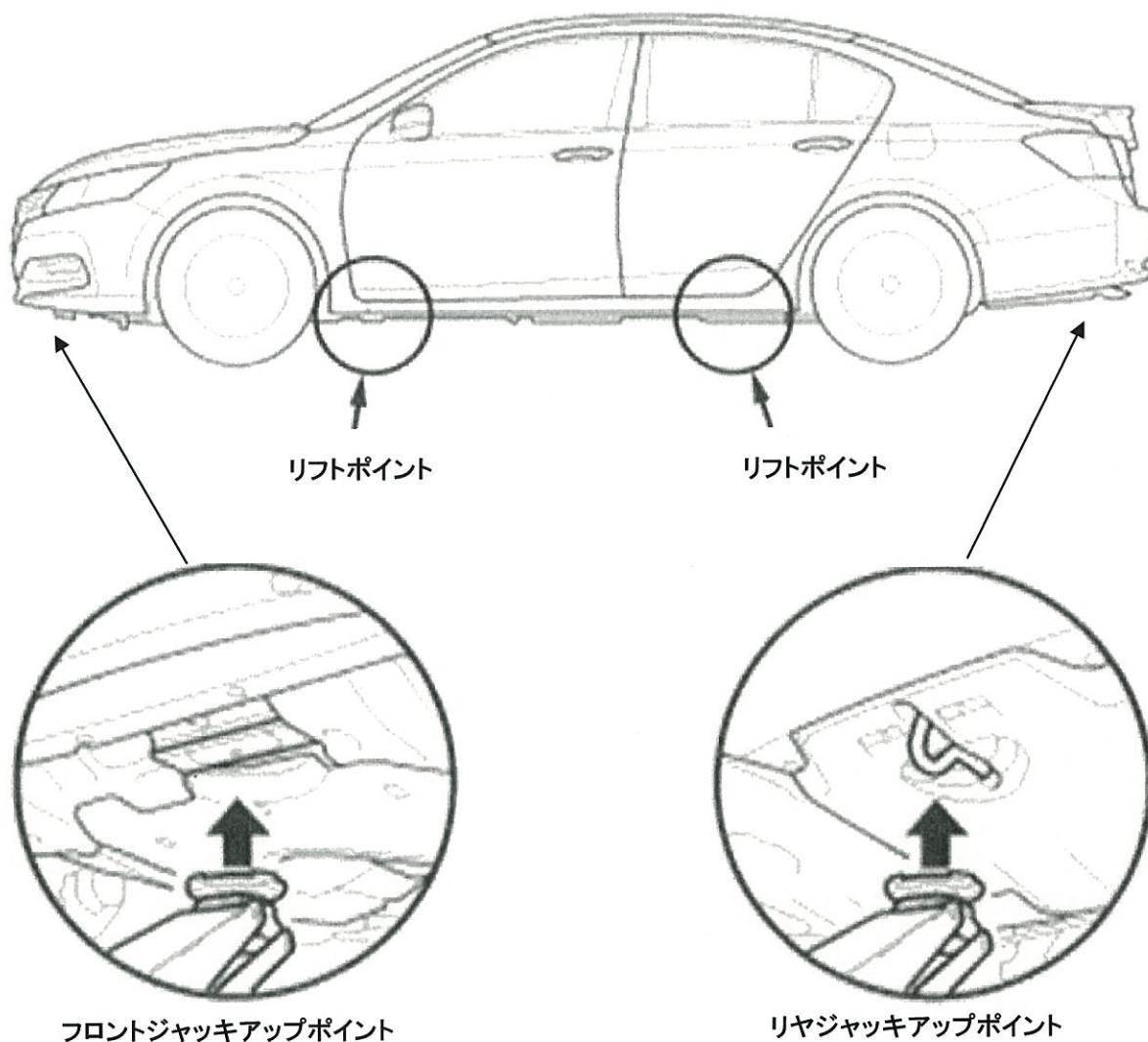
キット品番		50000-XMJ-K0S0		
		NO.	構成品番	QTY
			品名	
	①	①	51610-XMJ-00S0 DAMPER ASSY,R FR	1
	②	②	51620-XMJ-00S0 DAMPER ASSY,L FR	1
	③	③	52610-XMJ-00S0 DAMPER ASSY,R RR	1
	④	④	52620-XMJ-00S0 DAMPER ASSY,L RR	1
      	⑤	⑤	ピン、スプリット 3.0×22	2
	⑥	⑥	ナット、キャス 14MM	2
	⑦	⑦	ナット、フランジ 10MM	6
	⑧	⑧	ナット、スピンドル	2
	⑨	⑨	ボルト、フランジ 12×80	2
	⑩	⑩	ナット、ダンパーフランジ 10 mm	4
	⑪	⑪	ナット、フランジ 10 mm	2

【必要工具】

					
メガネレンチ	ソケットレンチ	トルクレンチ	六角レンチ	ボールジョイントリムーバー	
10,12,14,17,19 mm	10,12,14,17,19 mm		5,6mm	28 07MAC-SL00201	32 07MAC-SL00101

【取付準備】

- ①各車輪のホイール ナットを緩める。
- ②リフトアップまたはジャッキアップし、サイドシル補強部にリジトラックをあてがう。
- ③リフトアップまたはジャッキアップ状態の安全を確認する。



⚠ 注意

- ・ 指定した位置以外でリフトアップしないこと。
- ・ ボディに傷をつけないように注意すること。
- ・ リフト使用時は、必ずリフトの取扱説明書を参照し、安全に注意して作業を行うこと。
- ・ ジャッキアップ後は、必ずリジトラックを使用すること。
- ・ 短時間の作業でもジャッキのみでの作業は絶対にしないこと。
- ・ ジャッキアップしたままで、車輦の下には入らないこと。
- ・ 前輪をジャッキアップする場合は、後輪後ろ側に輪止めをすること。
- ・ 後輪をジャッキアップする場合は、前輪前側に輪止めをすること。
- ・ ジャッキアップした場合は、接地している車輪の前後両側に輪止めをすること。

【1. フロント ダンパの車両への組込み】

1. STDフロント ダンパの取外し

- ①フロント ホイールを取外す。
- ②ホイール センサのワイヤ ガイドラバーとクリップをダンパから取り外す。

ガイドラバー

クリップ

- ③ダンパとスタビライザリンクの接続を外す。

※ ジョイントピンを六角レンチで保持し、フランジナットを緩める

ジョイントピン

六角レンチ

ダンパ

フランジナット
トルク 79N・m
(8.1kgf・m)

スタビライザリンク

- ④ブレーキ ホース ブラケット取付けボルトを取外す。

- ⑤キャリパをナックルから取外し、キャリパを針金などで固定する。

※ キャリパを固定する場合、他の部品に損傷を与えないように十分注意すること。

ブレーキホースでキャリパを固定しないこと。

ブレーキホースを無理にねじらないこと。

ブレーキ ホース ブラケット
取付けボルト
トルク 22N・m (2.2kgf・m)

キャリパ

キャリパ
取付け ボルト
トルク 108N・m
(11.0kgf・m)

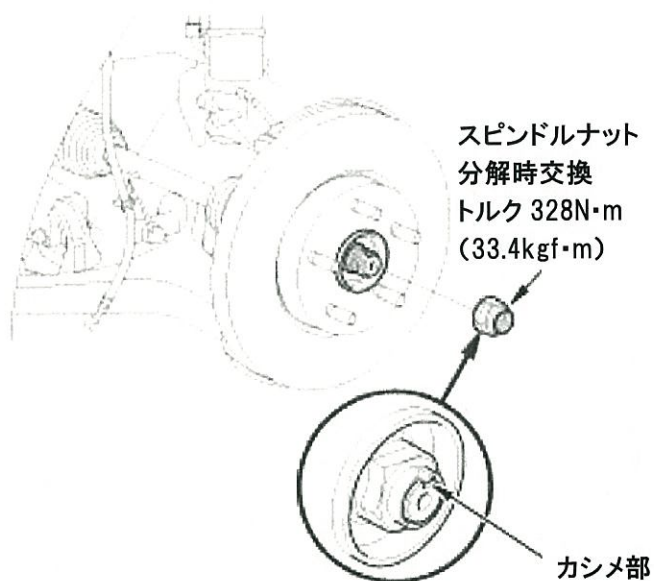
- ⑥ホイール センサを取外す

※ ホイール センサ コードの接続は外さない。

ホイール センサ
取付けボルト
トルク 9.5N・m
(0.97kgf・m)

- ⑦スピンドル ナットのカシメを起こし、ナットを取外す。

※ 取付け時、スピンドルナットは新品に交換する。



- ⑧割りピンを取外す。

※ 取付け時、割りピンは新品に交換し、図のように折り曲げる。

- ⑨ナットを取外す。

- ⑩専用工具でタイロッドエンドとナックルの接続を外す。

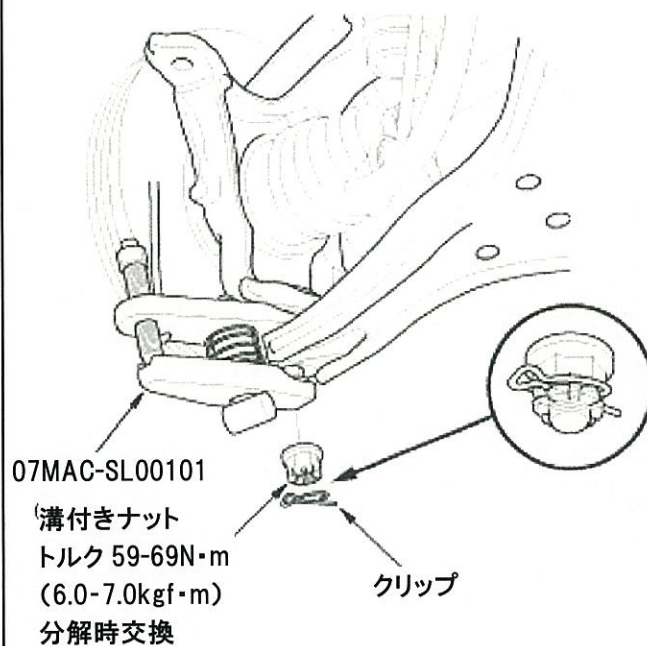


- ⑪クリップを取外す。

- ⑫溝付きナットを取外す。

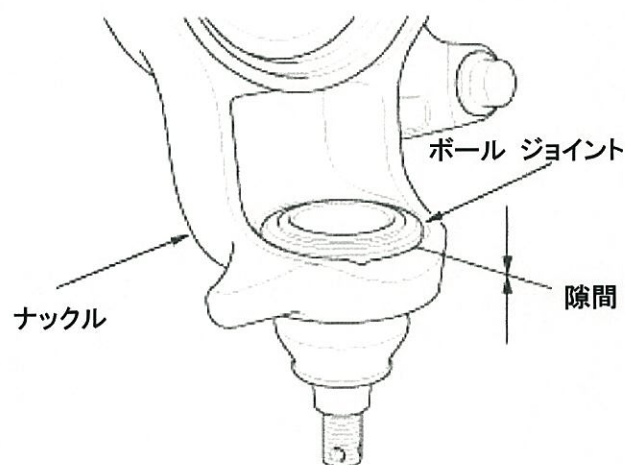
※取付け時、溝付きナットは新品に交換する。

- ⑬専用工具でナックルとロア アームの接続を外す。



- ⑭ナックルとボールジョイントの間に隙間がないことを確認する。

※ ナックルとボールジョイントの間に隙間がある場合は、ボールジョイントを交換すること。

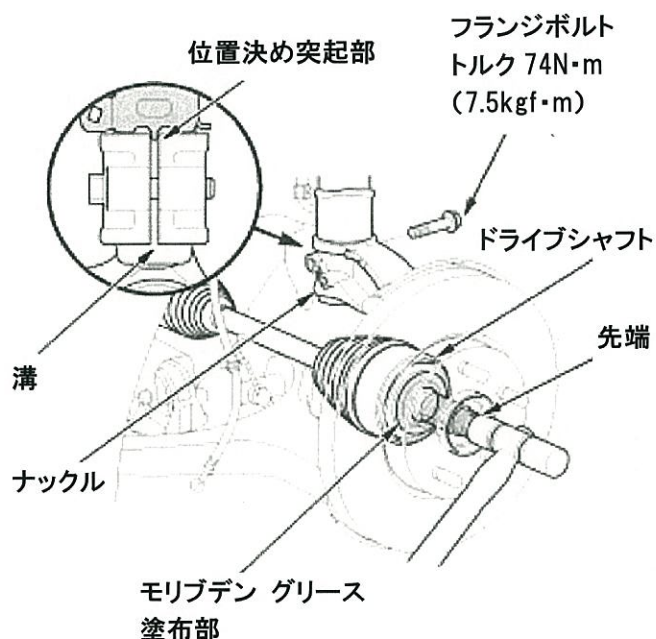


⑮フランジボルトを取外す。

⑯ナックルを下げ、ダンパとナックルの接続を外し、ナックルからドライブシャフトを抜き取り、ナックル/ハブを取外す。

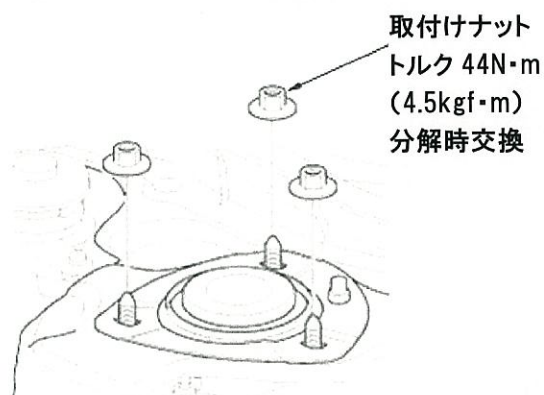
※ ・ナックルを外側へ引くとドライブシャフト インポートジョイントのローラーが抜けるので注意すること。ナックルを軽く引きながらドライブシャフト先端をプラスチック ハンマで叩いてアウトボードジョイントをナックルから外すこと。

- ・ 取付け時、アウトボードジョイントとホイールベアリングの接触面にモリブデン グリースを塗布すること。
- ・ ダンパの取付け時、ダンパ下端の位置決め突起部ナックルの溝を合わせて差込む。



⑰ダンパ上部から取付けナットを取外す。

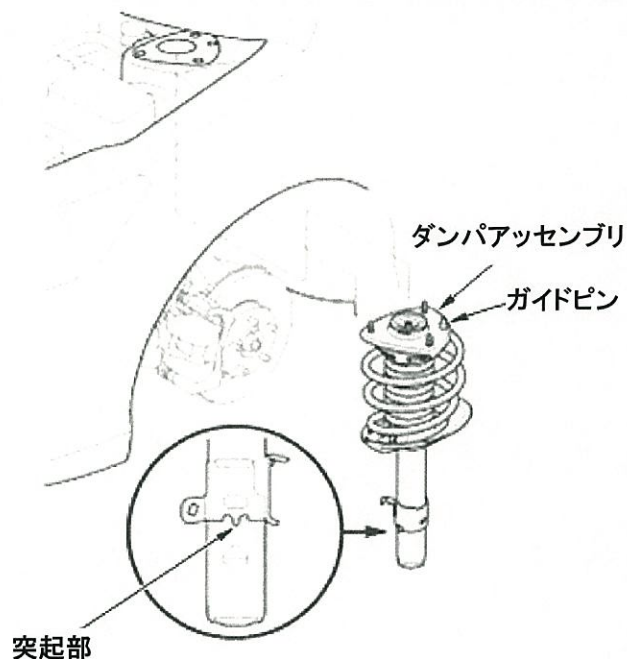
※ 取付け時、ナットは新品に交換する。



⑱車体からダンパアセンブリを取外す。

※ ・ 取付け時、ダンパユニットの位置決め突起部をボディ内側に向ける。

- ・ 取付けの際にガイドピンがある場合は、ガイドピンとボディの取付け穴を合わせること。



2. 無限フロント ダンパの取付け

※ダンパ アッセンプリの左右を確認してから取付けを始めること。

下記の項目に注意し、取外しの逆の手順で取付ける。

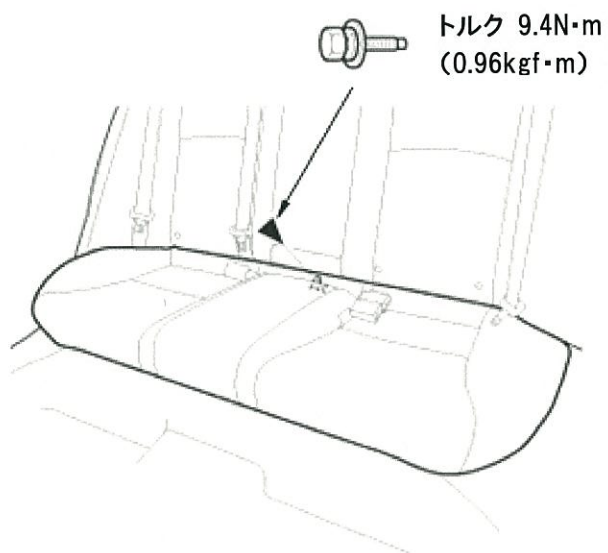
- ブッシュ部の本締めは、仮締め状態で取付け後、車重をかけて規定トルクで締付ける。
ナックル ボール ジョイント ピン先端にジャッキをかけないこと。
- ボール ジョイントブーツは、へこみなどの変形がないことを確かめ、変形があった場合には、修正してから取付けること。
変形したまま取付けると、ブーツが損傷する恐れがある。
- ボール ジョイントの接続部(ボール ピン テーパー部、ねじ部、ナット座面)は脱脂、洗浄し、グリースの付着がないこと。
- 溝付きナット締付け時は、まずトルク下限値で締付け、その後、溝付きナットとジョイントピンの穴位置が合うまで締付ける。
緩め方向へ戻して合わせないこと。
- スピンドル ナットは、ナット座面に少量のエンジンオイルを塗布してから取付け、規定トルクで締付け後、カシメを行う。

【Ⅱ.リヤ ダンパの車両への組み込み】

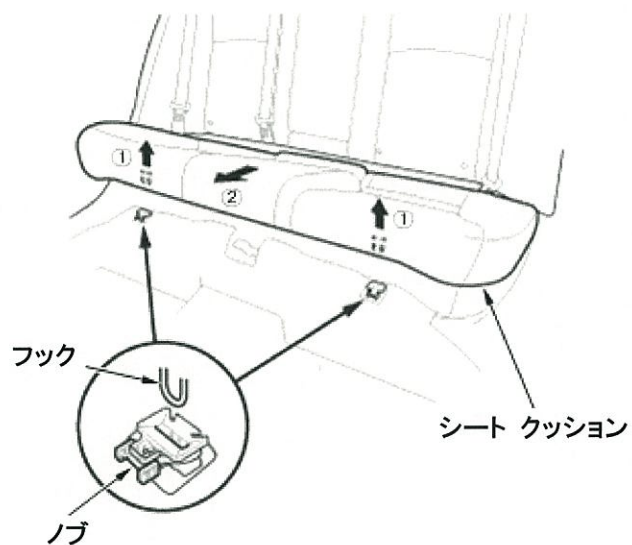
1. STDリヤ ダンパの取外し

①リヤ ホイールを取外す。

②シート クッションを取外す。
すき間からボルトを外す。

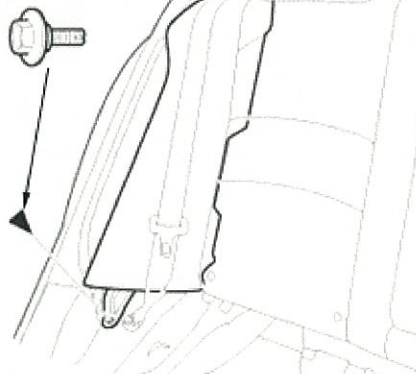


③シート クッションを下に押付けながら前端部のクリップのノブを引き、クッションを引き上げてフックを外す。



④サイドシート バックを取外す
ボルトを外す。

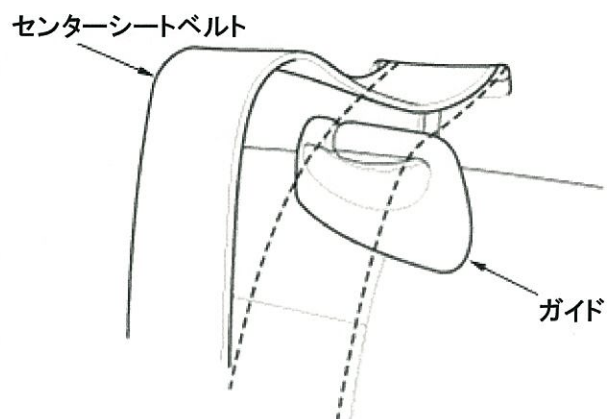
トルク 9.4N・m
(0.96kgf・m)



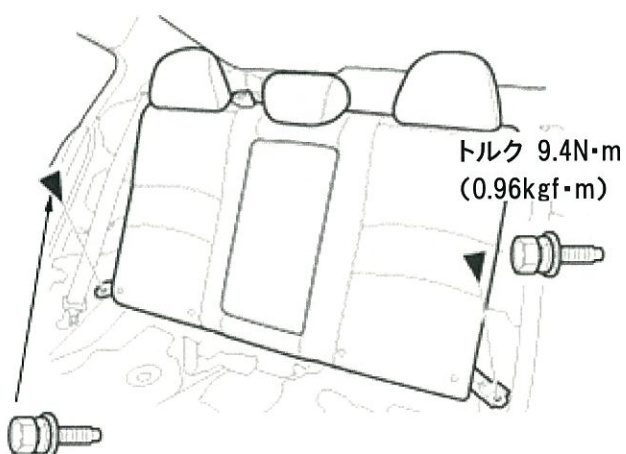
⑤サイドシート バックを取外す。



- ⑥シート バックを取外す
センターシートベルトをガイドから引出す。

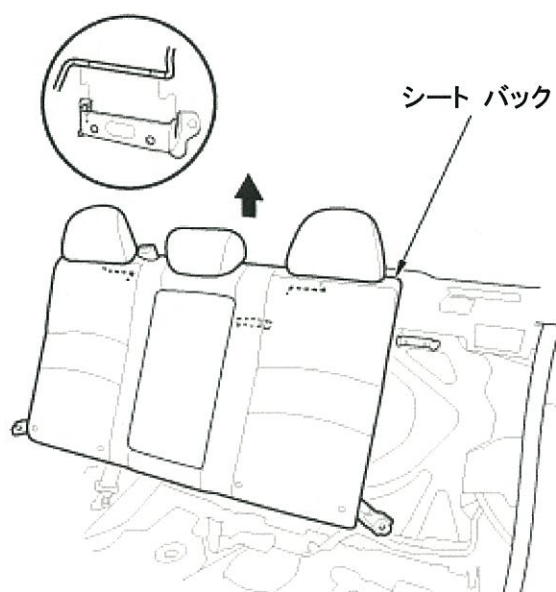


- ⑦ボルトを外す

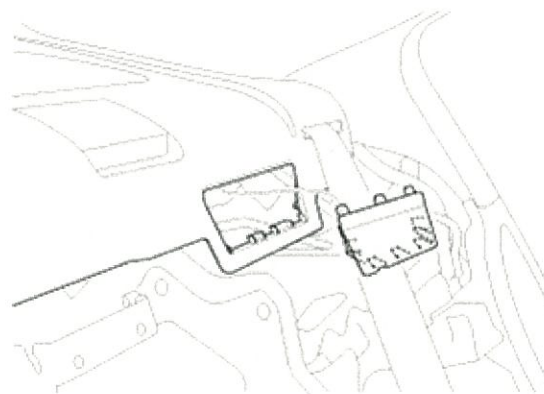


トルク 9.4N・m
(0.96kgf・m)

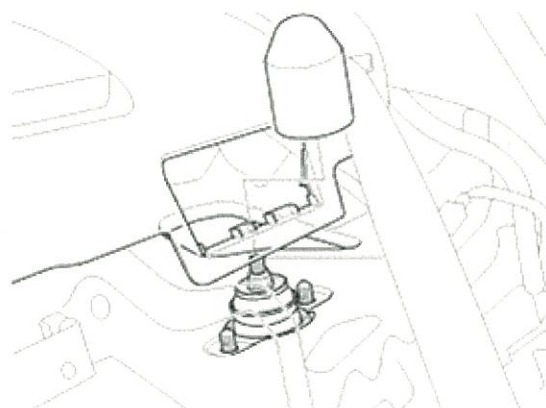
- ⑧シート バックを取外す



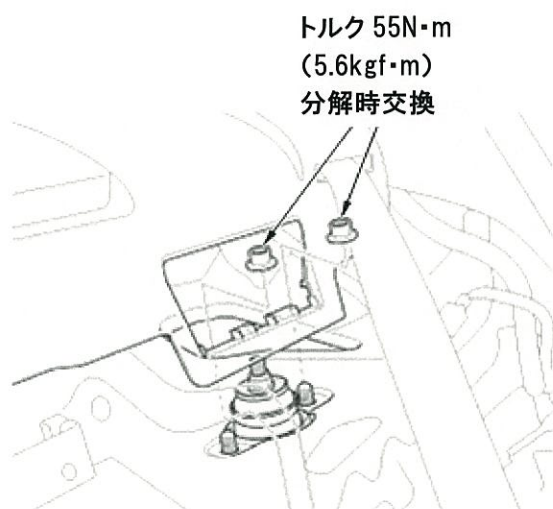
- ⑨ダンパ メンテナンス リッドを取外す



- ⑩ダンパキャップを取外す

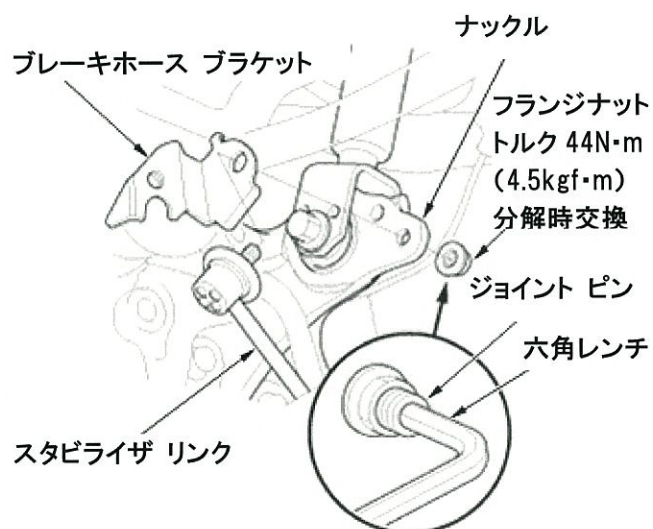


- ⑪ダンパを取外す



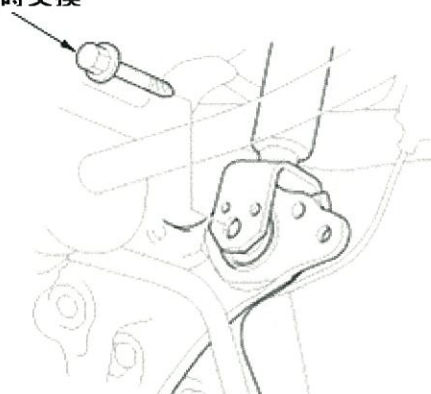
⑫ナックルとスタビライザ リンクの接触を外し、ブレーキホース ブラケットを取外す。

※ ジョイントピンを六角レンチで保持してフランジナットを緩める。



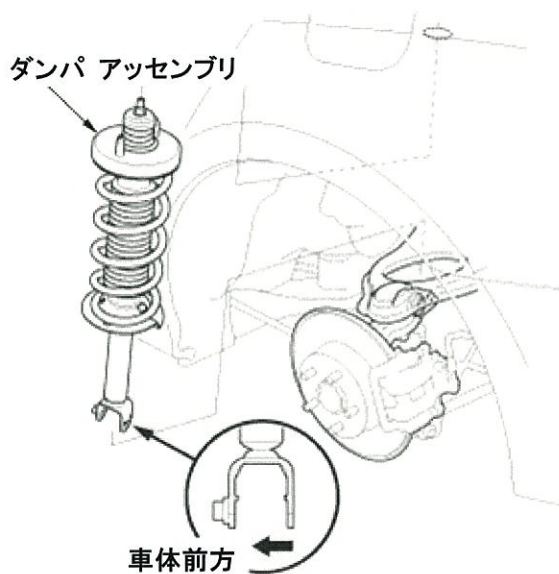
⑬ダンパ取付けボルトを取外す。

ダンパ取付けボルト
トルク 64N・m
(6.5kgf・m)
分解時交換



⑭ダンパ アセンブリを車体から取外す。

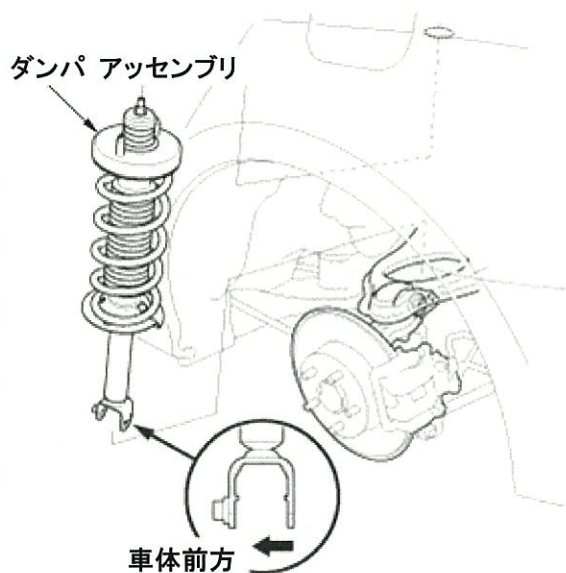
※ 取付け時にはダンパ アセンブリの方向に注意し、図のように合わせる。



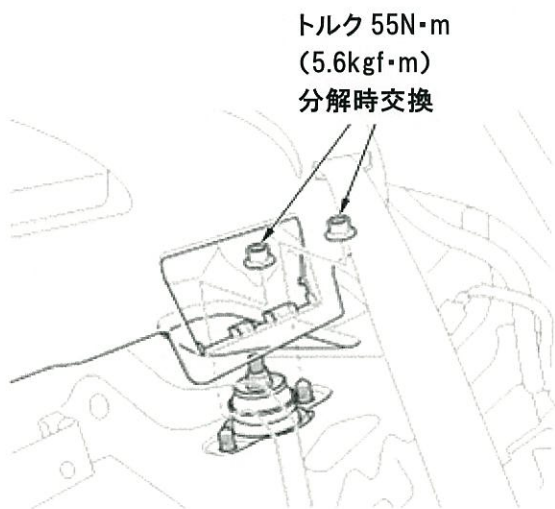
2. 無限リヤ ダンパの取付け

①ダンパ アセンブリを車体に組み付ける。

※ ダンパ アセンブリの取付け方向に注意し、図のように合わせる。

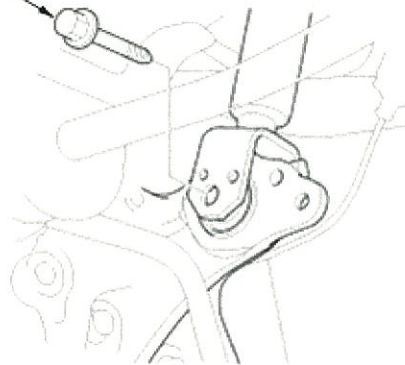


②ダンパ上部に新品の取付けナットを仮締めする。



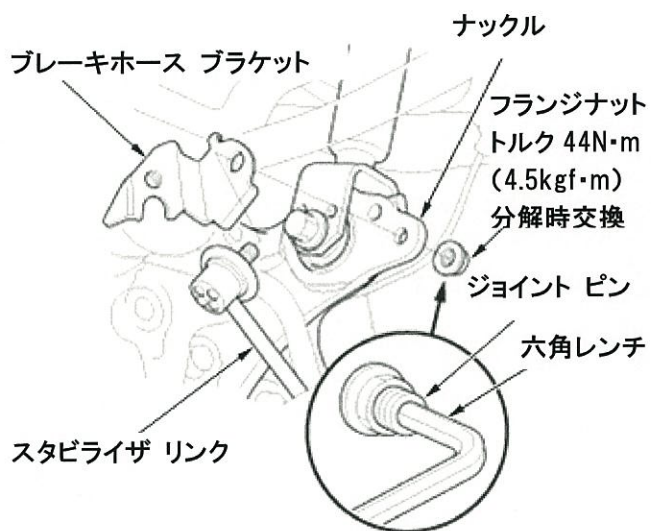
③ダンパ下部に新品の取付けボルトを仮締めする。

ダンパ取付けボルト
トルク 64N・m
(6.5kgf・m)
分解時交換



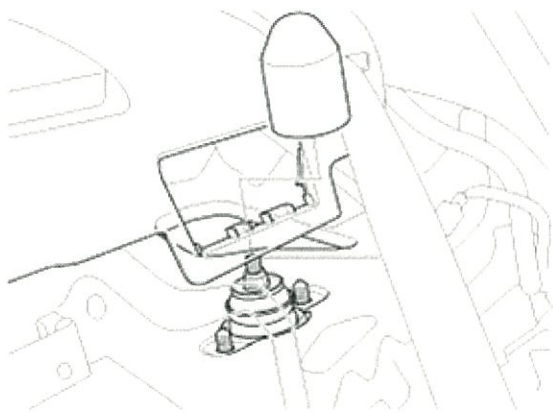
④ナックルとブレーキホース ブラケットにスタビライザ リンクを接続する。

※ ジョイント ピンを六角レンチで保持して新品 フランジナットを仮締めする。

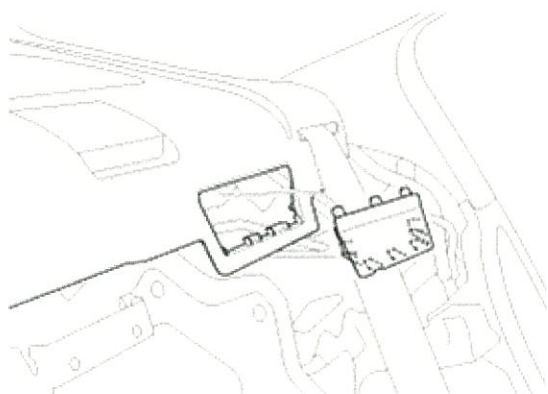


⑤ボルトとナットを締付ける
車重をかけ、仮締めしたボルトとナットを規定トルクで締付ける。

⑥ダンパキャップを取り付ける



⑦ダンパ メンテナンス リッドを取付ける。



⑧リヤ シート バックを取付ける。
本書P8、P9参照の上、取外しの逆の手順で
取付ける。

⑨リヤ ホイールを取付ける。

⑩ホイールアライメント 点検、調整

【Ⅲ.組込み後の注意】

―車体の着地―

- ①各部を点検し、ホイールを取付ける。
- ②車体を着地させ、ホイール ナットを規定トルクで締め付ける。
※ホイール ナット トルク 108N・m (11.0kgf・m)
※本製品組み込み後は、STDサスペンション組込み時よりも車高が下がるので、ジャッキをおろす際は十分注意すること。
- ③ホイール アライメントを点検し、必要な場合は調整をする。

参考 アライメント基準値

	キャンバー	キャスター	トータルトー (mm)
前輪	-0° 25' ±30'	3° 55' ±30	イン 0 ±2
後輪	-1° 25' ±30'		イン 2 ±2

⚠使用上の注意

・取り付け直後は極端な悪路での走行や急激な運転操作をさけて慣らし運転をし、異音やガタつきがないことを確認してください。(100～300kmを目安に一般道で慣らし走行することで各部を馴染ませ、より安定した性能を維持することができます。)

・定期的にボルト、ナット類のゆるみ、ガタ等を点検し、取付け状態を確認して下さい。

・本製品は純正品に比べスポーツ走行を意識したセッティングの為下記のような音が出る場合がありますが異常ではありません。

ゴムがこすれるような「ギュッ、ギュッ」音・・・本製品はローダウン設計の為、リヤスプリングの線間密着音を防止する為のラバーチューブがスプリングに巻いてあります。走行時このゴム同士がこすれる事で音が出る場合がありますが仕様上のものであり、異常ではありません。

ダンパの作動音「シュッ」または「コッ」音・・・本製品は純正品に比べ減衰力を高く設定している為ダンパの作動音が聞こえる場合がありますが異常ではありません。

・経年変化等によりサスペンションキットの機能を十分果たさないと判断した場合は、販売店に相談し、新品に交換する等して下さい。

※本製品は非分解式の為オーバーホールを行う事はできません。

・本製品は補修用として、ダンパASSY単位での購入が可能です。お買い求めの際は近隣のホンダディーラーもしくは無限製品取扱店にご相談下さい。

・商品の管理には万全を期しておりますが、万が一問題が発生した場合は下記にご連絡下さい。

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11

株式会社 M-T-E-C 商品事業部 営業1課

TEL. 048-462-3131 FAX. 048-462-3121 【営業時間 10:00～17:00 (土日・祝日除く)】